



くれよん もみじ組



本格的に寒くなり冬が始まりましたね。こんな寒い日は、健康に過ごせるよう暖かくし冬を乗り越えていきたいですね。この頃のもみじ組のお友だちは、お部屋でも外でもお友だちのことを段々と意識し始め遊んでいる時も何をして遊んでるのかな？と気にしてよく見ており、興味があると一緒の遊びを始めている姿が見られます。今月は、そんなお友だちと関わって過ごしている姿や様子をお話していきたいと思います。

★ お友だちに興味しんしん ★

お友だちの存在に気づき、意識し始め興味を持つようになってきました。遊んでいるお友だちを遠くからじっと見ていたり、近くまで来てのぞきこんで見たりしています。お友だちのおもちゃに手が伸びることがあるので、大人が間に介入して他に興味が持てるようなおもちゃを用意して誘っています。最近では、そんな関わり方に少しずつ変化が出てきました。

😊 関わり方を知っていく 😊

この頃では、お友だちや大人が子どもと接している様子を見て真似をするようになってきました。「ありがとう」と大人がお辞儀をしてお礼を伝えると真似をして一緒にお辞儀をするとても微笑ましい姿を見せてくれています。お友だちの遊んでいるおもちゃと同じおもちゃが欲しくなり、まだ言葉が出ないこの頃は近づいて、取ろうとしたり押そうとしたりすることがあります。そのようなトラブルにならないように同じおもちゃを用意したり、代わりのおもちゃを提供したりしています。そして、大人が間に入り「〇〇ちゃんは□□が欲しいんだね」「今、〇〇ちゃんが遊んでるね。終わったら貸してもらおうね」と声掛けしています。

最近では、自分が遊んでいると隣に来たお友だちに遊んでいたおもちゃを「どうぞ」と差し出して相手の子は驚きながらも受け取るなどのやり取りが出来るようになってきました。

これからも、お友だちとの関りや成長を温かい目で見守っていければと思っています。